

歯科材料 03 義歯床材料
管理医療機器 義歯床用アクリル系レジン(70824000)

パーシャル ブライト

【警告】

液又は混和物が皮膚に長時間接触しないようにすること。
また、単量体（モノマー蒸気）を吸入しないこと。

【禁忌・禁止】

本材又はメタクリル酸系のモノマーに対して発疹、皮膚炎などの過敏症の既往歴のある患者には使用しないこと。

【形状・構造及び原理等】

本材は粉材及び液材より構成され、JIS T 6501:2012「義歯床用アクリル系レジン」のタイプ 2、クラス 1 に該当する。

本材の成分は以下のとおり。

構成名	成分
粉材	ポリメチルメタクリレート、 ポリエチルメタクリレート、顔料、その他
液材	メチルメタクリレート、その他

色調（粉材）：④ L F ピンク

付属品（液材）：スポイト

付属品（セット）：筆（細、太）、シリコンカップ、
粉液共用計量カップ

【使用目的又は効果】

主に義歯床を作製するために用いる。

【使用方法等】

1) 筆積法

- ① 通法に従いろう義歯を作製し、石膏を用い維持装置や連結装置を模型に固定する。
- ② 石膏又は技工用パテシリコンでろう義歯の人工歯咬頭部分から頬側又は唇側部分にかけて覆い、硬化させ、コアを作製する。
- ③ コア硬化後、離開し、脱ろうする。
- ④ 石膏模型面、石膏コア面に義歯床用の分離材を塗布し乾燥させる。
- ⑤ 人工歯の基底部に維持孔を付与する。
- ⑥ コアを石膏模型に戻し接着剤又はワックスを使用して、コアと模型を固定する。レジンの垂れ防止のため、舌側面をユーティリティーワックス等で辺縁部のボックスングを行う。
- ⑦ 粉と液を準備し、筆に液を十分しみ込ませ、粉をすくい舌側から唇側又は頬側に向け流し込むように充填する。唇側又は頬側部を充填後、舌側部に筆で盛って成形する。作業中に付着したレジン、ガーゼ等でふき取りながら清潔にして作業を行うこと。
- ⑧ レジンが餅状になるまで待ち、加圧釜に入れ 50℃のお湯で 2 気圧以上に加圧し 30 分以上重合させる。
- ⑨ 放冷後取り出し、通法に従い研磨する。研磨後は残留モノマーを溶出させるため水中保管する。

2) 流し込み法

- ① 通法に従いろう義歯を作製し、石膏を用い維持装置や連結装置を模型に固定する。パラフィンワックスを用いスプルーとベントを石膏模型に沿ってろう義歯に装着する。
- ② 石膏又は技工用パテシリコンでろう義歯を覆い、コアを作製する。
- ③ コア硬化後、離開し、脱ろうする。
- ④ 石膏模型面、石膏コア面に義歯床用の分離材を塗布し乾燥させる。
- ⑤ 人工歯の基底部に維持孔を付与する。
- ⑥ コアを石膏模型に戻し接着剤又はワックスを使用して、コアと模型を固定する。
- ⑦ 粉、液材を室温(23℃)にて準備する。
- ⑧ 粉液比を粉 10g、液 6.5g の割合で液に粉を注ぎ、気泡を巻き込まないように穏やかに 10 秒間混和する。混和後速やかに

流し込む。このとき、スプルー側を下、ベント側を上にし、スプルー側から流し込む。流し込みは混和開始から 30 秒までの間に終了すること。

- ⑨ レジンが餅状になるまで待ち、加圧釜に入れ 50℃のお湯で 2 気圧以上に加圧し 30 分以上重合させる。
- ⑩ 放冷後取り出し、通法に従い研磨する。研磨後は残留モノマーを溶出させるため水中保管する。

【型の作製に必要な機器と材料】

- 1) 歯科用焼石こう、歯科用硬質石こう
- 2) 分離材「アポロンセップ」
- 3) 歯科複模型用ゴム質弾性印象材（パテシリコン）
- 4) 歯科用フラスコ
- 5) 歯科技工用重合装置（加圧釜）

【使用上の注意】

1) 使用上の注意

- ① 液又は液と粉の混合物は、直接手で触れないこと。皮膚に付着した場合は直ちにアルコール綿で拭き取ること。又、万一目に入った場合には、大量の水で洗浄し、眼科医の診断を受けさせること。
- ② 適切な換気（1 時間当たり数回の換気）がなされている場所で使用し、モノマー蒸気を吸入しないこと。
- ③ 他の常温重合レジンとの併用は避けること。
- ④ 火気の近くで使用したり、火気の近くに置かないこと。
- ⑤ 高温となる場所（ストーブの側、直射日光が当たる場所など）に放置しないこと。
- ⑥ 義歯床にヒビなどが生じた場合は使用を中止し申し出るよう患者に説明すること。
- ⑦ 研磨作業などの際には、粉塵による人体への影響を避けるため、局所吸塵装置、公的機関が認可した防塵マスク等を使用し、粉塵を吸入しないこと。また、目の保護のため、保護メガネ等を行うこと。
- ⑧ 破損の原因となるため、過度の加工は行わないこと。

3) 重要な基本的注意

- ① 本材の使用により発疹、湿疹、発赤、潰瘍、腫脹、かゆみ、しびれ等の過敏症状があらわれた患者には、使用を中止し、医師の診察を受けさせること。
- ② 本材の使用により発疹、湿疹、発赤、潰瘍、腫脹、かゆみ、しびれ等の過敏症状があらわれた術者は、使用を中止し、医師の診察を受けること。
- ③ メタクリル酸系モノマーに対して発疹、皮膚炎等の過敏症の既往歴のある術者は、手袋などを用いて直接本材に触れないようにすること。

【保管方法及び有効期間等】

【保管方法】

- ・室温(1～30℃)で、火気厳禁の冷暗所に保管すること。
- ・使用中、使用後は、開封状態で放置しないこと。
- ・歯科の従事者以外が触れないように適切に保管・管理すること。
- ・一つの保管庫に、大量に保管しないこと。
- ・使用及び保管場所には消火装置を備えること。

【使用期限】

EXP. XXXX-XX は使用期限 XXXX 年 XX 月を示す。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者：山八歯材工業株式会社
電話番号：0533-57-7121
FAX 番号：0533-57-1764
e-mail：box@yamahachi-dental.co.jp

製造業者：山八歯材工業株式会社

製造業者：山八歯材（常熟）有限公司
製造先国名：中華人民共和国